Yusen Logistics

個人投資家様向け会社説明会

郵船ロジスティクス株式会社

証券コード： ９３７０（東証一部）

代表取締役社長
矢野　俊一

目次

Yusen Logistics

- 会社紹介
- 事業概要
- 第3四半期の業績と通期予想
- 中期経営計画「ＹＡＳファイブスタープロジェクト」
- 日本郵船物流事業との再編と統合
- 株主還元

郵船ロジスティクス株式会社



Yusen Logistics Co., Ltd.（YLK）

(旧　郵船航空サービス株式会社(YAS))

・業種　倉庫・運輸関連業
航空・海上・陸送・倉庫など、あらゆる輸送手段により国際貨物輸送を取り扱う総合物流企業

・設　立　1955年(昭和30年)2月28日

・資本金　43億100万円

・主要株主　日本郵船株式会社(持株比率59.5%)

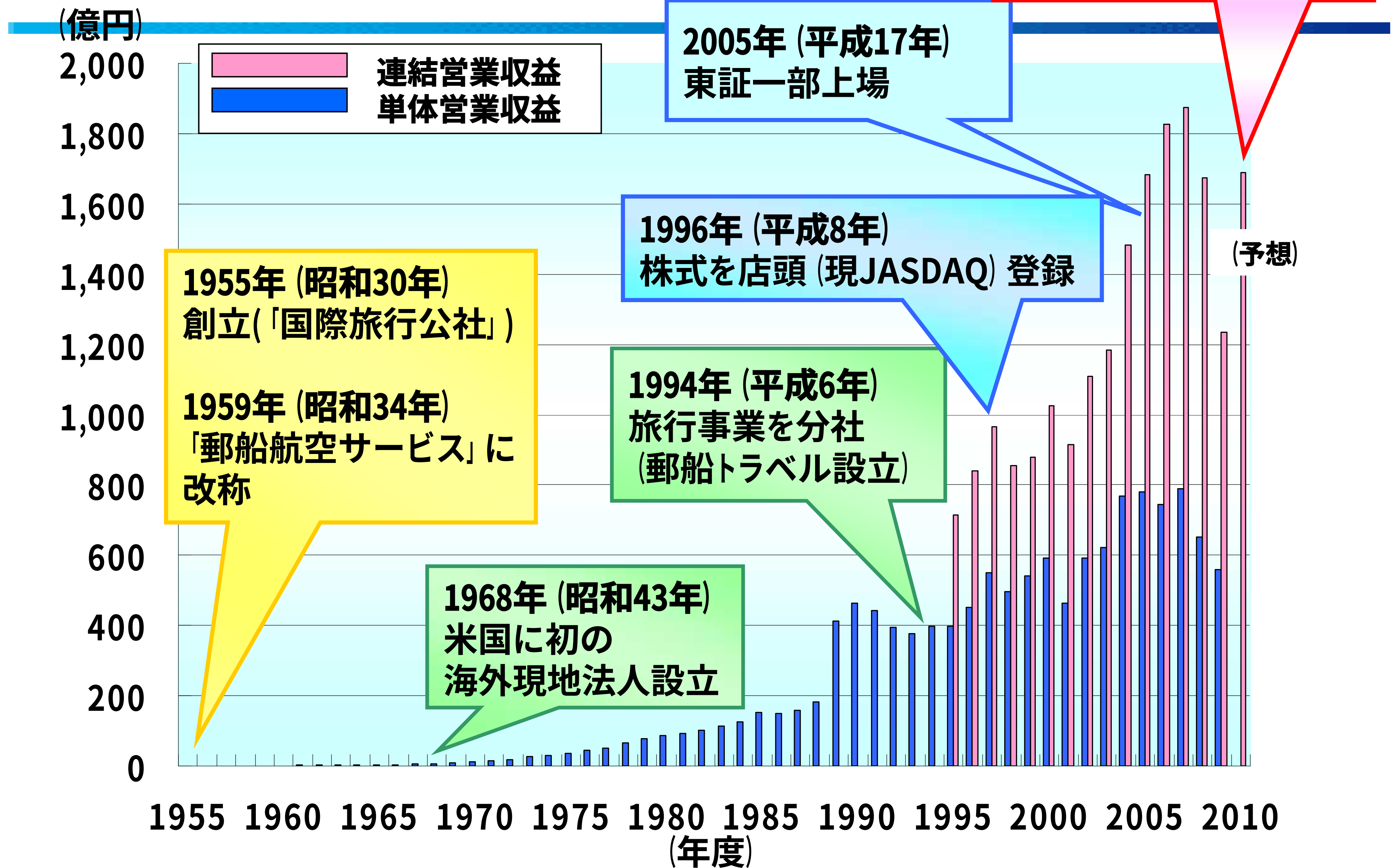
・2010年度売上予想　1,627億円

・従業員数　5,640名　(うち、国内1,748名)

*2010年12月末現在



成長過程



(億円)
2,000
1,800
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
連結営業収益
単体営業収益
2010年 (平成22年)
郵船ロジスティクス誕生
2005年 (平成17年)
東証一部上場
1996年 (平成8年)
株式を店頭 (現JASDAQ) 登録
(予想)
1955年 (昭和30年)
創立(「国際旅行公社」)
1959年 (昭和34年)
「郵船航空サービス」に
改称
1994年 (平成6年)
旅行事業を分社
(郵船トラベル設立)
1968年 (昭和43年)
米国に初の
海外現地法人設立
1955 1960 1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010
(年度)

フォワーダーとは

Yusen Logistics

荷主の委託を受け、複雑な国際輸送手配を一貫して
引き受けるサービス

- 国内輸送手配（トラック、鉄道、国内海運、空運）
- 梱包、検量、輸出通関、書類作成
- キャリアから航空機や船のスペースの仕入れ、混載
- 開梱、輸入通関、配送、引渡し



人とネットワークを活用し、
企業の生産活動のグローバル化に
伴って成長するビジネスです。

コントラクト･ロジスティクスとは



お客様に以下のような物流サービスを提供するための契約による物流業務請負サービス

- 保管･在庫管理
- 庫内作業（仕分け、値札付け、取扱説明書封入等）
- 輸配送管理
- 受発注管理　　　　　　　・・・など

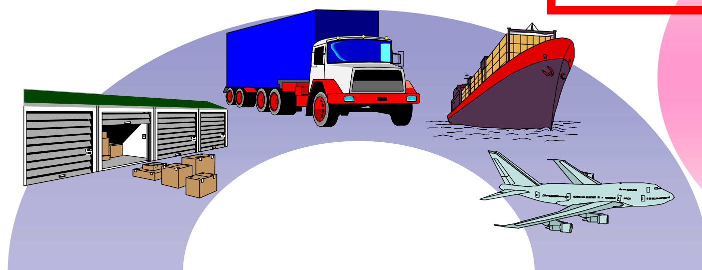


お客様に対して長期契約をもとに包括的に物流を請け負うことになりますので**長期的に安定した収入が見込めるビジネス**です。

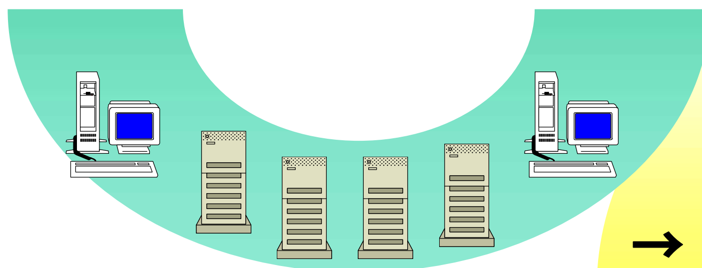
コントラクト･ロジスティクスとは

Yusen Logistics

物流オペレーション力



Know-how



物流システム設計･構築力

Function

･商品･貨物の収集機能
･物流加工機能
･輸送･配送機能
･輸出入
　フォワーディング機能
･SCMサービス機能

Logistics Solutions

Service Process

ヒアリング
→ 課題分析
→ プランニング
→ オペレーション体制構築
→ 物流オペレーション

自動車、食品、精密機器、
電気･電子、生活雑貨、
医療機器、医療器具、
医薬品、化学品、航空機、
環境･エネルギー、
アパレル、等･･･









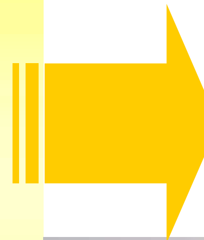


国際海上貨物輸送

Yusen Logistics

- 不定期船　⇒　鉄鉱石、石炭、穀物
- タンカー　　⇒　原油、LNG、LPG
- 自動車船　⇒　完成自動車、建機　など

- コンテナ船、在来貨物船
  ⇒　電気製品、機械、
  自動車部品、
  衣類、食品　など



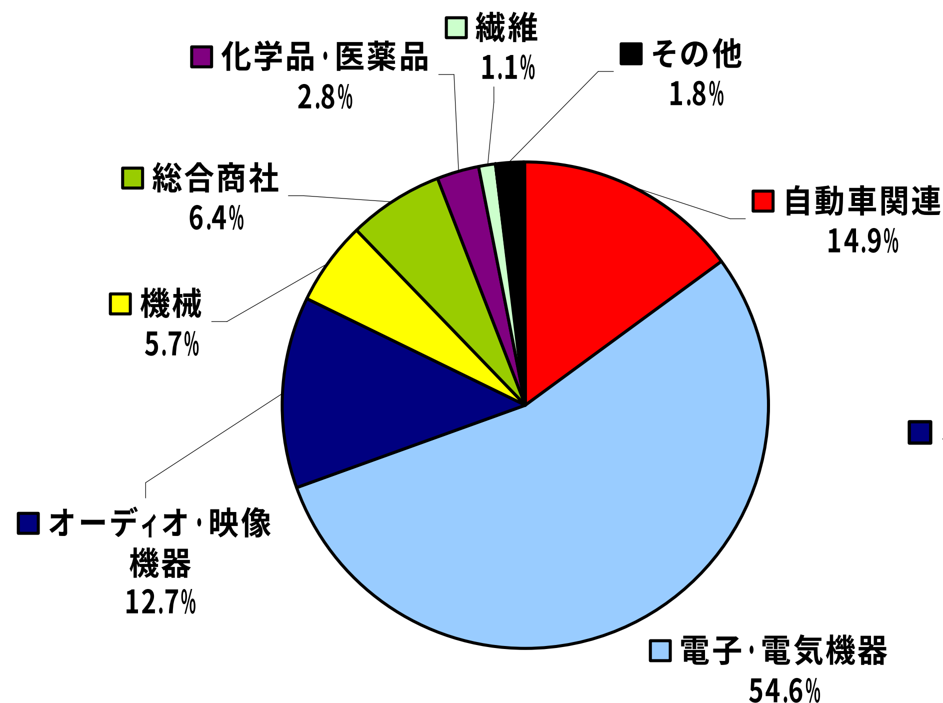
われわれの領域



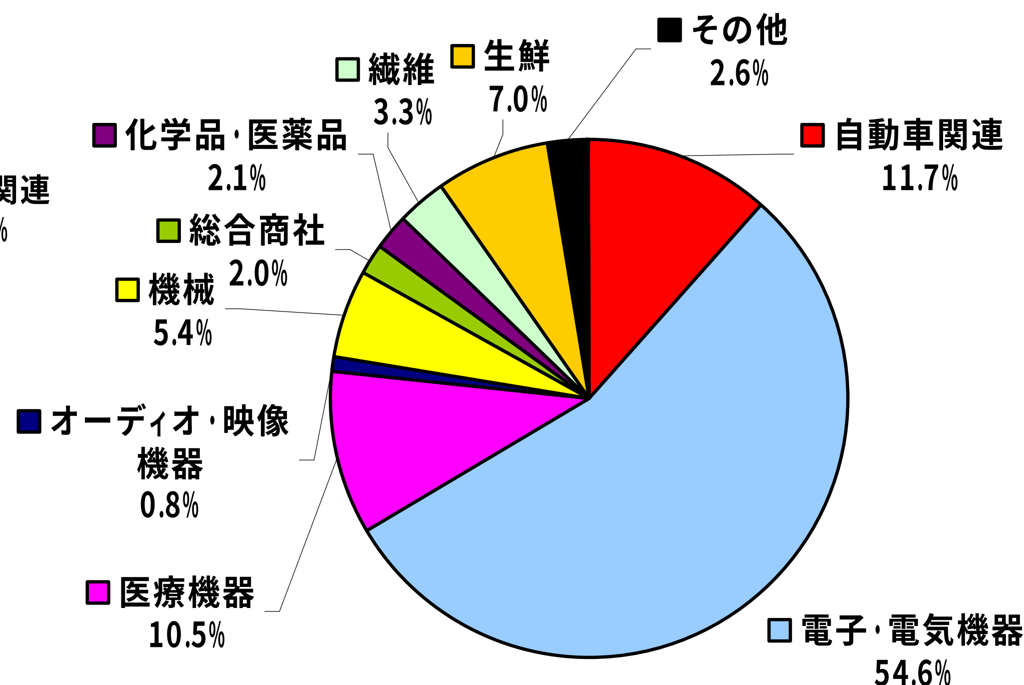
当社の国際航空貨物の輸送品目



日本発・航空輸出品目



日本着・航空輸入品目



2010年度　第3四半期累計

フランス→
アムステルダム発

機内








ボジョレー
ヌーボー

ニュース番組
の取材風景





日本到着



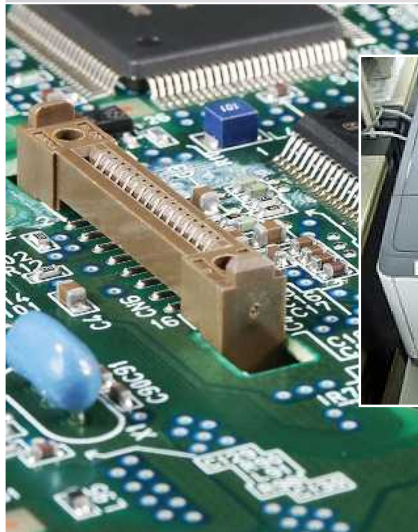




















航空輸送品目いろいろ

2010年度 第3四半期（4月～12月） 業績



（百万円）

	2009年度 第3四半期 累計実績	2010年度 第3四半期 累計実績	前年同期比 増減率
営業収益	86,866	121,667	40.1%
営業利益	1,499	4,007	167.4%
経常利益	2,309	4,831	109.3%
四半期純利益	1,271	2,861	125.1%

2010年度 通期業績予想



(百万円)

	2009年度 実績	2010年度 予想	対前期 増減率
営業収益	123,453	162,700	31.8%
営業利益	2,310	5,000	116.4%
経常利益	3,325	5,900	77.4%
当期純利益	1,545	3,500	126.6%

連結貸借対照表

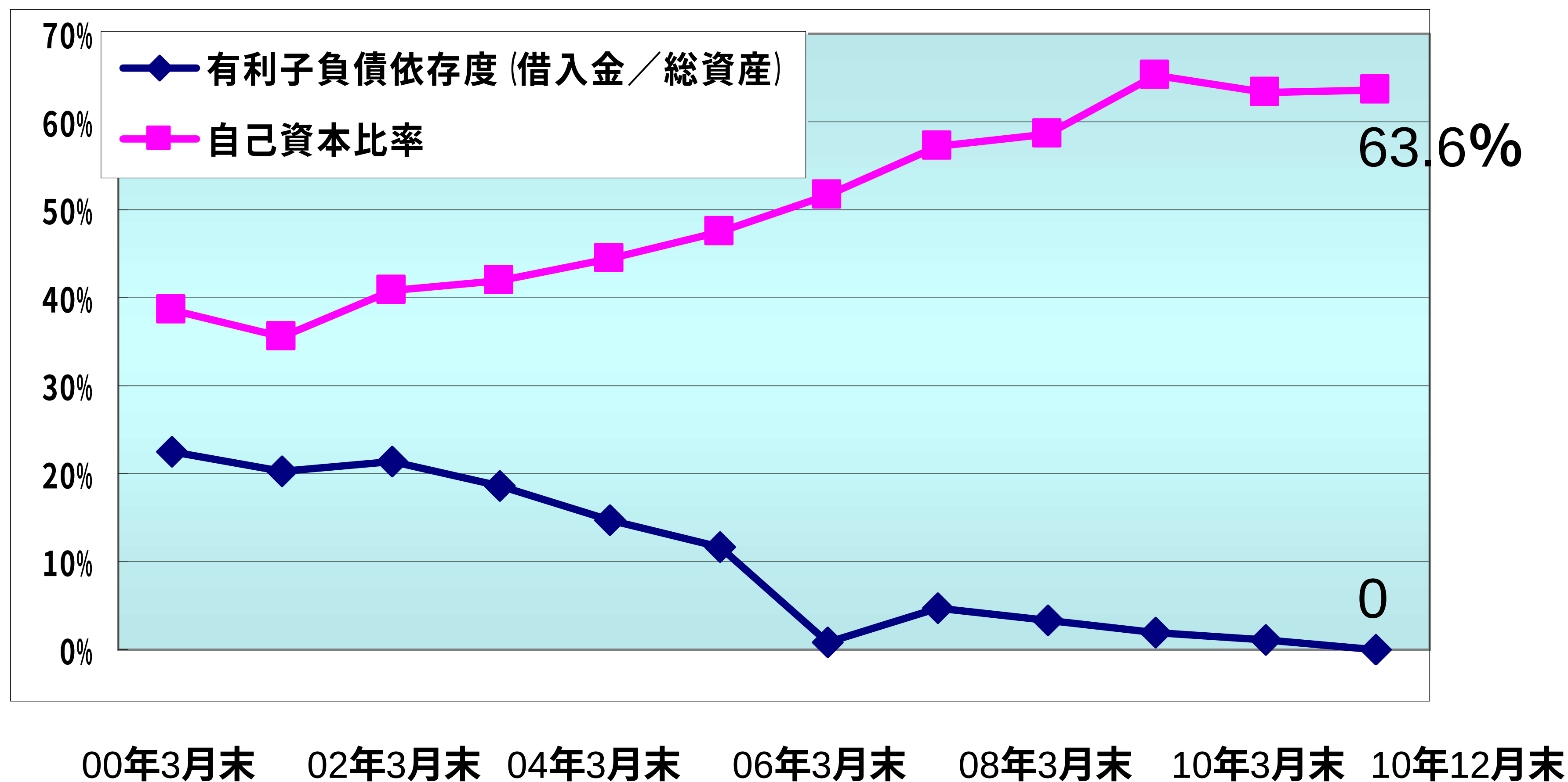


(百万円)

連結B/S	2010年度 第3四半期実績	2009年度 実績	増減額	増減率 (%)
流動資産	53,390	52,690	700	1.3
固定資産	27,403	28,753	△1,350	△4.7
資産合計	80,793	81,443	△650	△0.8
流動負債	21,105	21,462	△357	△1.7
固定負債	6,111	6,318	△207	△3.3
負債合計	27,216	27,780	△564	△2.0
純資産	53,577	53,663	△86	△0.2
負債純資産合計	80,793	81,443	△650	△0.8

自己資本比率：2010年度第3四半期 = 63.6%

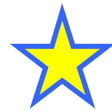
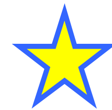
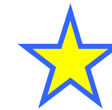
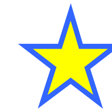
財務状況



70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
有利子負債依存度（借入金／総資産）
自己資本比率
63.6%
0
00年3月末
02年3月末
04年3月末
06年3月末
08年3月末
10年3月末
10年12月末

３ヵ年中期経営計画
(2008～2010年度)



YAS FIVE-STAR PROJECT

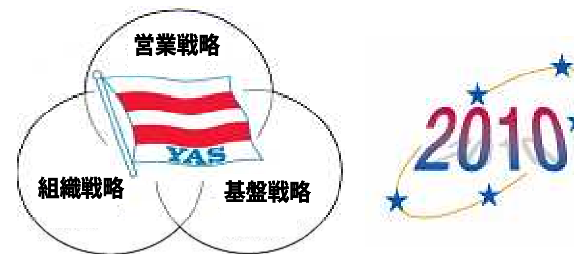


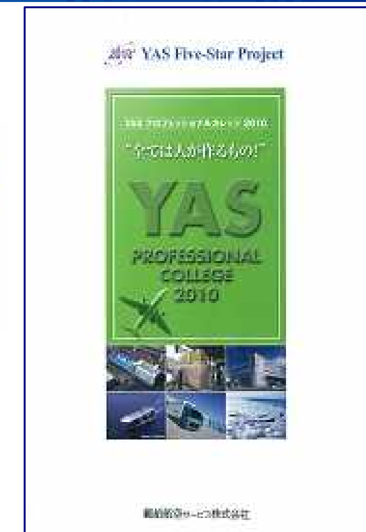
三大戦略の進捗

Yusen Logistics

営業戦略

・卓抜した総合サービス品質の追求
・次期基幹システム「YUNAS」の導入
・品目別マーケティングの強化
・総合営業力の強化と販売拡大





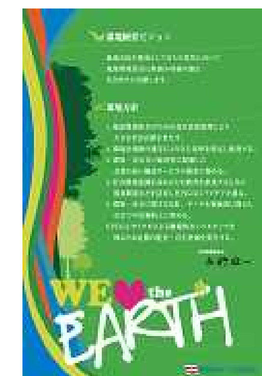
YPCパンフレット

組織戦略

・将来に向け有能な人材確保と事業環境の変化に合わせた組織・人員の再配置
・「郵船ロジスティクス プロフェッショナル・カレッジ」の更なる充実

基盤戦略

・コンプライアンス、コーポレート・ガバナンス、内部統制などリスクマネージメントの強化
・環境問題・社会貢献への取り組み
・在外子会社の事業年度（決算期）の統一



環境推進ポスター

輸送品質向上への取り組み



保冷作業場



ダウンピット型ワークステーション





クリスタル・パレット

貨物へのダメージを軽減し、安全な国際輸送に貢献









ULD コーナーガードコネクター

大口に纏めた貨物の角を保護し、ダメージを軽減する。

人材育成

Yusen Logistics

郵船ロジスティクス・プロフェッショナル・カレッジ
(YPC)







若手社員の
海外長期研修





外国人社員 (マネージャークラス) の研修

環境問題への取り組み
CSR活動（企業の社会的責任）



- 環境負荷データ収集･管理システムの開発
- 輸送におけるカーボンフットプリント
- 倉庫オペレーションの省エネ化
- 森林育成事業への参加
- 文書回収ポストの使用
- 海外での環境対応事業　　　等々･･･



文書回収ポスト



コンプライアンス研修



森林育成事業（長野県）



フィリピン植林活動

森林育成事業への参加



長野県森林の里親促進事業
「新生の森」契約記念式典
郵船ロジスティクス株式会社 ー 立科町

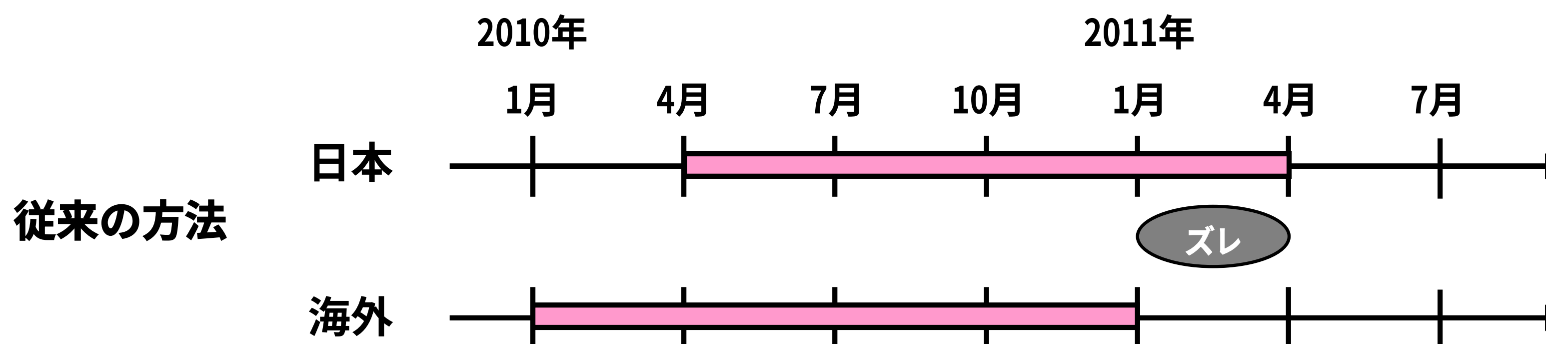
Yusen Logistics
新生の森
郵船ロジスティクス株式会社
平成22年10月1日

連結事業年度の統一

Yusen Logistics

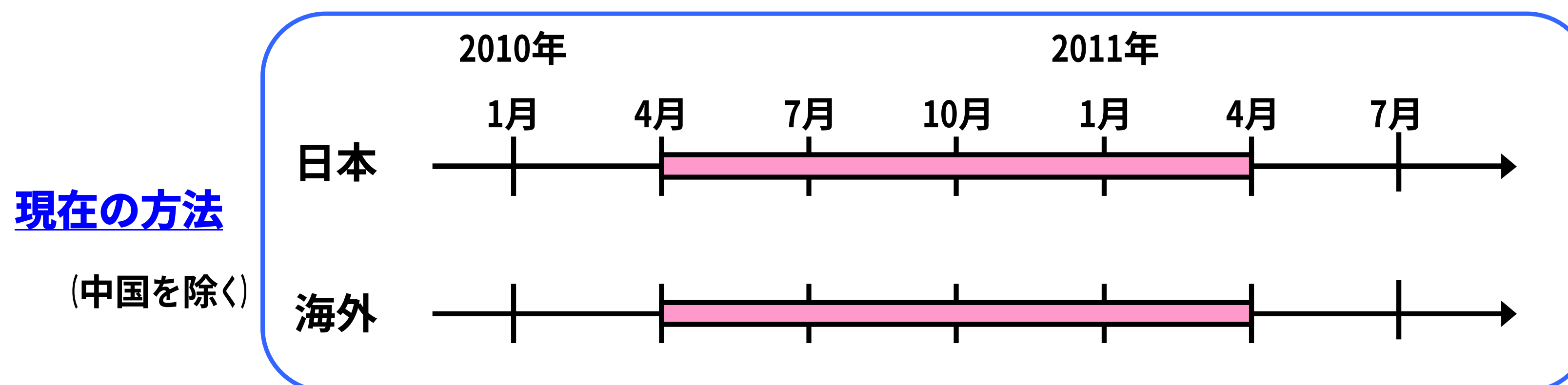
- 迅速な情報提供
- 期間業績、荷動き等の適正把握
- IFRS (国際財務報告基準) 対応への前倒し準備

従来の方法



現在の方法

(中国を除く)



プロジェクト Plus One
(2010年4月～2011年3月)

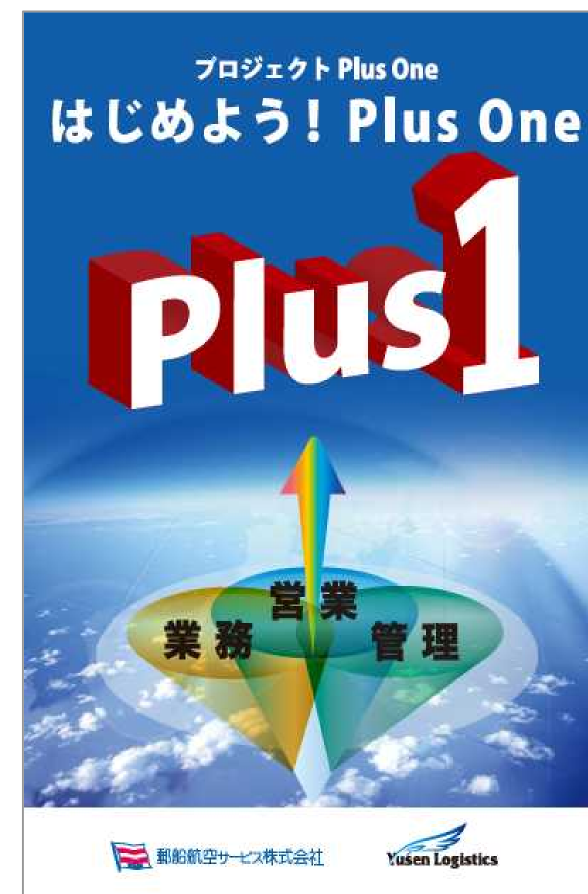


◎更に一つの付加価値を！！
◎プラス思考で損益改善を！！

営業収益 ↗
●拡販　　＝ もう一つの商品 (輸送モード) を
　　　　　＝ もう一つのお客様を
●収益確保＝ 売値単価改善
　　　　　　付帯等収益確保

営業原価 ↘
●仕入れ単価の一層の改善
●業務システム改善
●品質向上

固定費用 ↘
●管理手法の見直し
●業務効率改善



Yusen Logistics

日本郵船㈱の物流事業（NYK Logistics）との事業統合について





日本郵船　物流事業

New Horizon 2010

2008～2010年度NYKグループ中期経営計画

総合物流事業の深化

郵船航空サービス㈱



YAS Five-Star Project

世界トップクラスの
Global Total Logistics Providerへの飛躍

融合／深化

統合新会社運営のビジョン

**世界トップレベルの規模とサービス品質を持った
グローバルな総合物流企業となる**

統合新会社運営のミッション

顧客中心主義	品質／現場主義	人間重視の経営	環境経営
総合物流サービス会社として顧客にとってValueのあるサービスを提供する	品質重視／現場重視の経営を徹底する	サービス業を担う主体である社員のMotivationを重視。継続的な教育／戦略的な要員配置を通じて競争力のある組織を構築する	地球市民の使命として自らの責任において地球環境保全に取組み持続可能な社会作りに貢献する

統合の概要



国内

- 2010年10月、NYKロジスティックスジャパン（株）を統合。

郵船航空サービス（株）

NYKロジスティックスジャパン（株）

事業譲渡

郵船ロジスティクス株式会社
（英文名）Yusen Logistics Co., Ltd

海外

- ＹＡＳグループの事業とNYK Logistics事業を国ごとに統合。
- 郵船ロジスティクス（株）の傘下に組み込む。
- ２０１１年4月より統合を開始。
- 対象約３０ヵ国を２０１２年3月末までに完了予定。

統合のスケジュール(1/2)



2010年: 10月 11月 12月
2011年: 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 ～ 12月
2012年: 1月 2月 3月

- 「郵船ロジスティクス」新体制スタート (2010年10月)
- 現在 (2010年12月)
- 米州・欧州HD等統合予定 両地域新体制スタート (2011年4月)
- 欧州全対象会社・事業統合予定 (2011年～)

米州

- 統合準備スタート
- 米州子会社再編にかかる諸手続の実施
- 【4月】米国主要2社の統合予定
- 【4月】ブラジル・アルゼンチン統合予定
- 【6月】米国全子会社統合予定
- 2011年4月～米州新体制スタート

欧州

- 統合準備スタート
- 欧州子会社再編にかかる諸手続の実施
- 【1月】ポーランド・ハンガリー統合予定
- 【4月】欧州HD・他子会社（オランダ・ベルギー等）統合予定
- 【4月】英国統合予定
- 【5月】フランス統合予定
- 【10月】ドイツ統合予定
- 【10月】欧州全子会社統合予定
- 2011年4月～欧州新体制スタート

統合のスケジュール(2/2)



2010年 10月 11月 12月 | 2011年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 ～ 12月 | 2012年 1月 2月 3月

「郵船ロジスティクス」新体制スタート

現在

各地域新体制スタート

(3月まで)
全海外事業統合
完了予定

東アジア

統合準備スタート

東アジア子会社再編にかかる諸手続の実施

中国　順次統合予定

【3月】香港統合予定

【4月】台湾・韓国統合予定

2011年4月～東アジア新体制スタート

南アジア・オセアニア

統合準備スタート

南アジア・オセアニア子会社再編にかかる諸手続の実施

タイ等他地域順次統合予定

【4月】シンガポール・フィリピン・オーストラリア・スリランカ統合予定

【7月】インド統合予定

2011年4月～南アジア・オセアニア新体制スタート

両社の収益･利益規模
（2010年度通期予想ベース）



（億円）
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0

営業収益

（億円）
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0

経常利益

経常利益
85億円

営業収益
3,950億円

内数

経常利益
59億円

営業収益
1,627億円

日本郵船の物流セグメント　郵船ロジスティクス（連結）

統合会社の事業規模
(2010年3月末単純合算)



欧州
98拠点
831,195㎡

東アジア
76拠点
249,389㎡

日本
73拠点
66,722㎡

米州
65拠点
424,005㎡

南アジア・オセアニア
115拠点
655,635㎡

● 従業員数	約１６,６００人
● 物流事業拠点数	４２７箇所
● 倉庫面積	２２３万㎡
● 進出国	３５箇国

拠点数、倉庫面積、従業員、進出国は２０１０年３月現在の単純合算数値です。

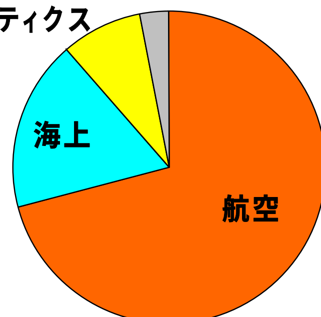
事業別・地域別売上構成
(2010年度上半期ベース)



事業別売上構成

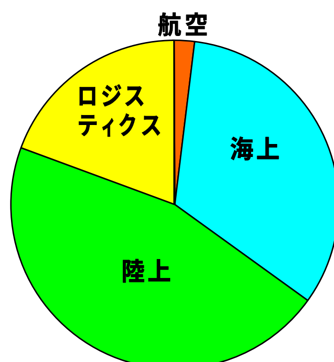
統合前　　統合後

YAS

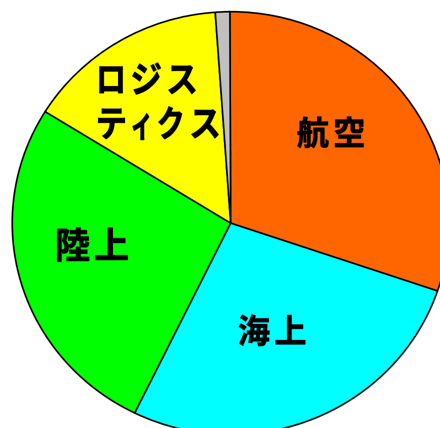


＋　＝

NYKロジスティクス



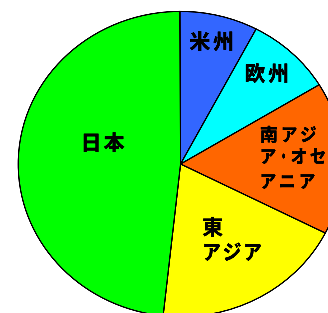
郵船ロジスティクス



地域別売上構成

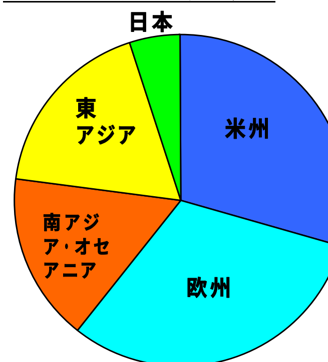
統合前　　統合後

YAS

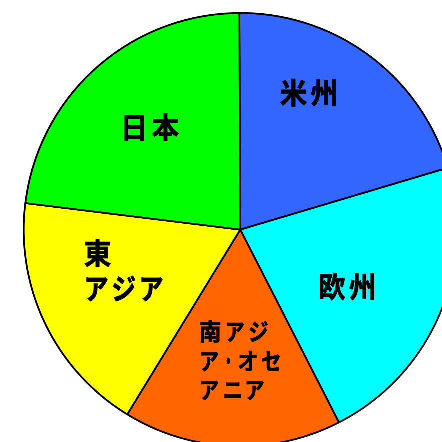


＋　＝

NYKロジスティクス



郵船ロジスティクス



「郵船ロジスティクス」のミッション･ビジョン･バリュー



「郵船ロジスティクス」のミッション

国際経済の発展に貢献し、高度で高品質な物流サービスの提供により、
顧客の信頼を得ることで企業価値を最大化する。

「郵船ロジスティクス」の運営ビジョン

世界トップレベルの規模とサービス品質を持った
真のグローバル物流企業となる。

「郵船ロジスティクス」のバリュー

誠意　創意　熱意

顧客中心主義　品質/現場主義　人間重視の経営　環境経営

「郵船ロジスティクス」の事業戦略



フレート・フォワーディング（海上/航空）とコントラクト・ロジスティクスを事業の両輪とする。

それぞれの個別サービスで世界のトップレベルの競争力を備える。
（顧客目線のきめ細かい営業品質）
（国際レベルのコスト競争力）

個別サービスをご利用いただいている顧客にプラスONEのサービスを提供する。

競争力のある個別サービスを組み合わせ、総合物流ソリューションを提供する。

<<サービス　メード・イン・ジャパン>>





総合物流ソリューション



- 顧客毎のEnd to End一貫の物流ニーズに
  最適の解を提供する。

- 具体例　：
  リアルタイム･トラッキング　システム
  ジャスト･イン･タイム　システム
  オリジンカーゴ　マネジメント
  複合物流商品 (Sea＆Air, Rail&Sea, Air & Truck 等)
  トータル物流コスト分析
  最適物流設計

「郵船ロジスティクス」の経営課題

Yusen Logistics

- 本年4月1日　社長交代
- 新中期経営計画　策定

●統合と融合

●価値共有、グローバル化、3Dマネジメント

●飛躍への戦略 ～世界レベルの総合物流事業者へ

● シナジー戦略 (郵船ロジスティクス、NYKグループ)

● 総合物流戦略の展開

● 品質の更なる向上

● 成長市場への展開

地域：　中国、インド、

ブラジル、東欧、中東、カンボジア、ラオス、ミャンマー、

バングラデシュ、パキスタン

品目：　医薬･医療品、環境･エネルギー、航空機関連、インフラ　等

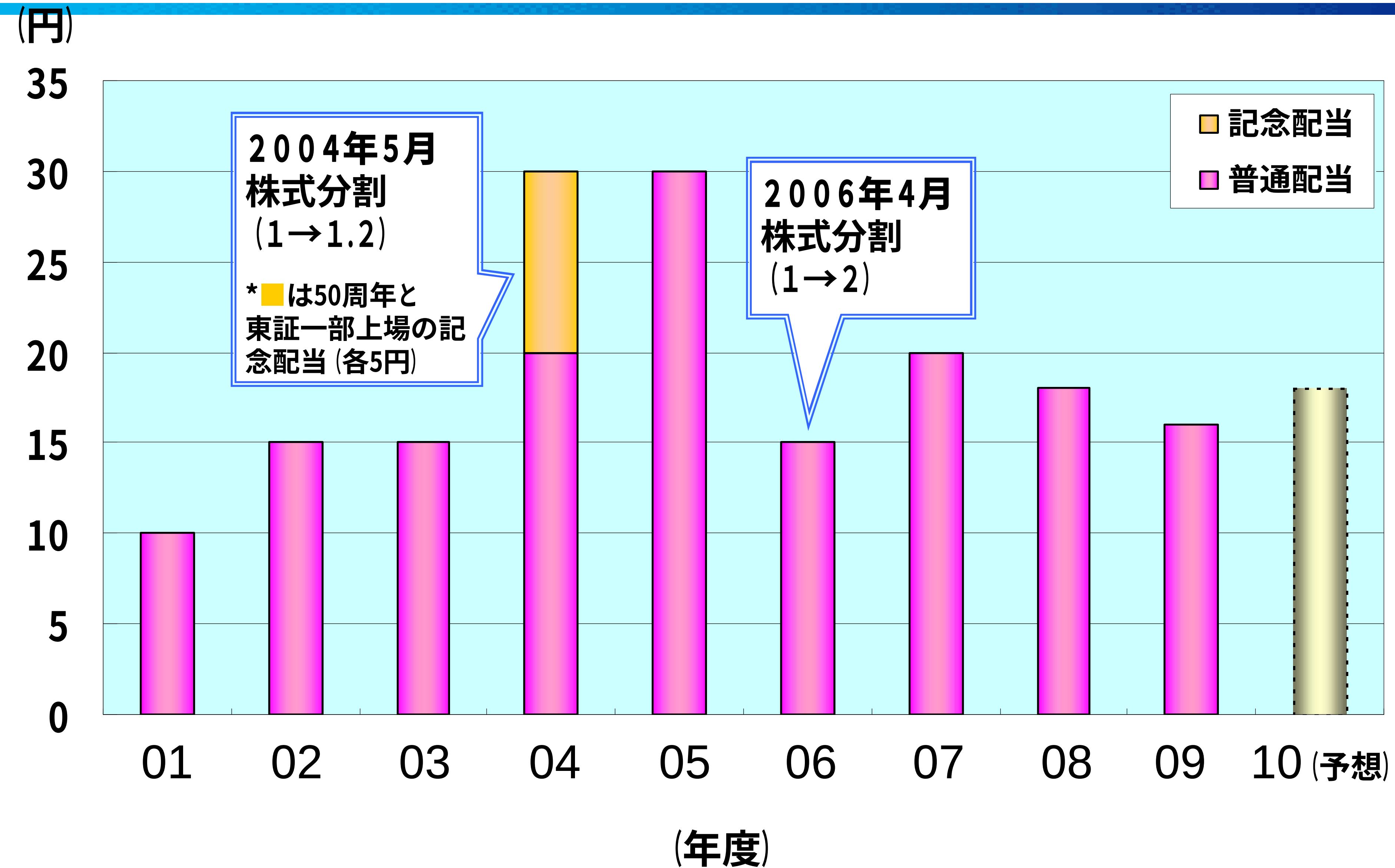
● 人材の育成･強化　～　更なるグローバル化へ

● コンプライアンス、CSR,環境経営

● 数値目標

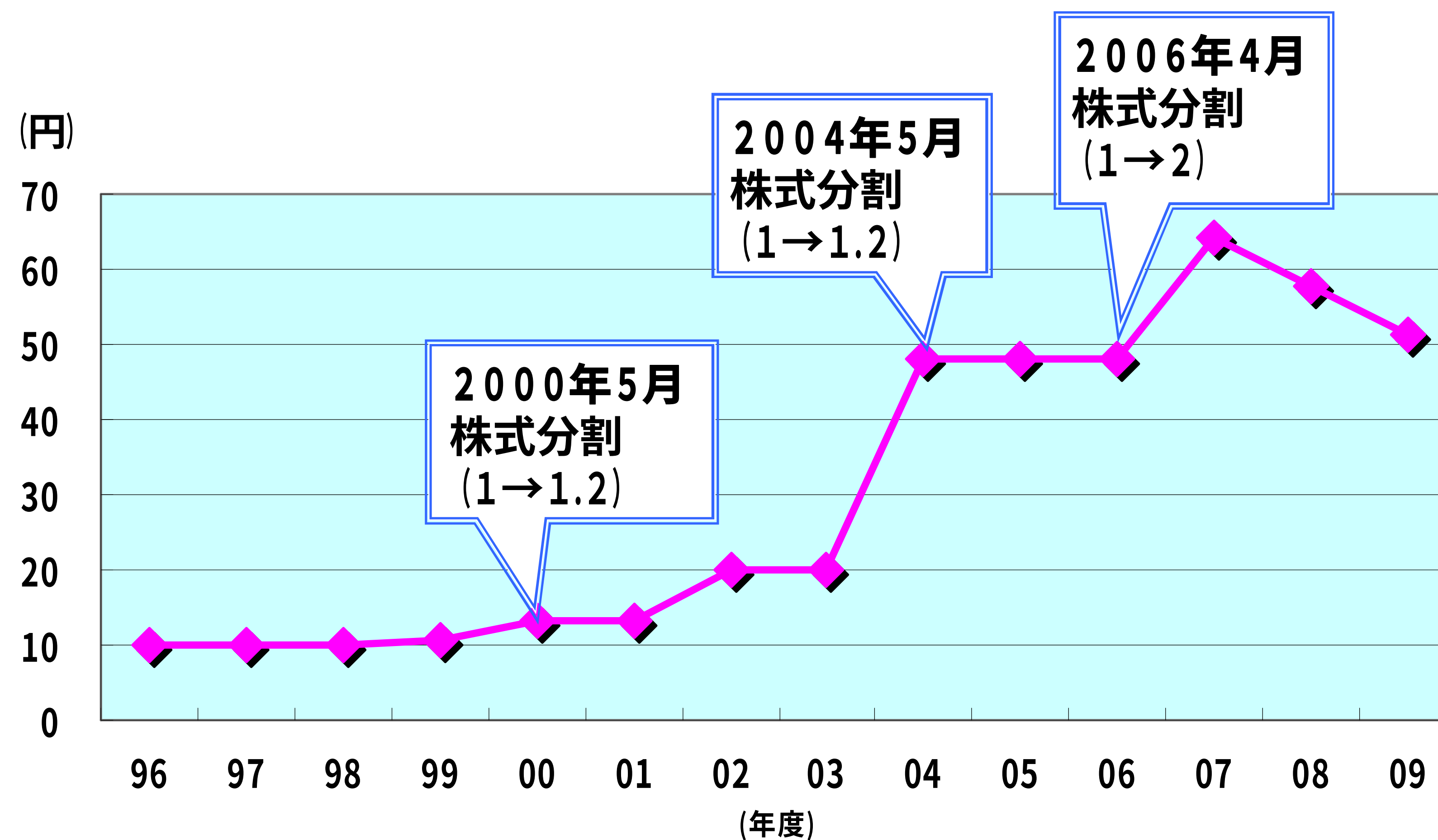
1株当たり配当と株式分割

Yusen Logistics



株式公開当時の株式数で見た1株当たり配当額

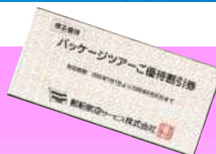
Yusen Logistics



株主優待制度

Yusen Logistics

●パッケージツアー割引券



毎年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様へ、ご所有株式数に応じてパッケージツアーの割引券を贈呈。（割引率5％または10％）

●オリジナル図書カード



毎年3月31日現在の株主名簿に記載された単元株（100株）以上を保有する株主様へ、当社オリジナル図書カード（1000円）を贈呈。

★長期保有優待



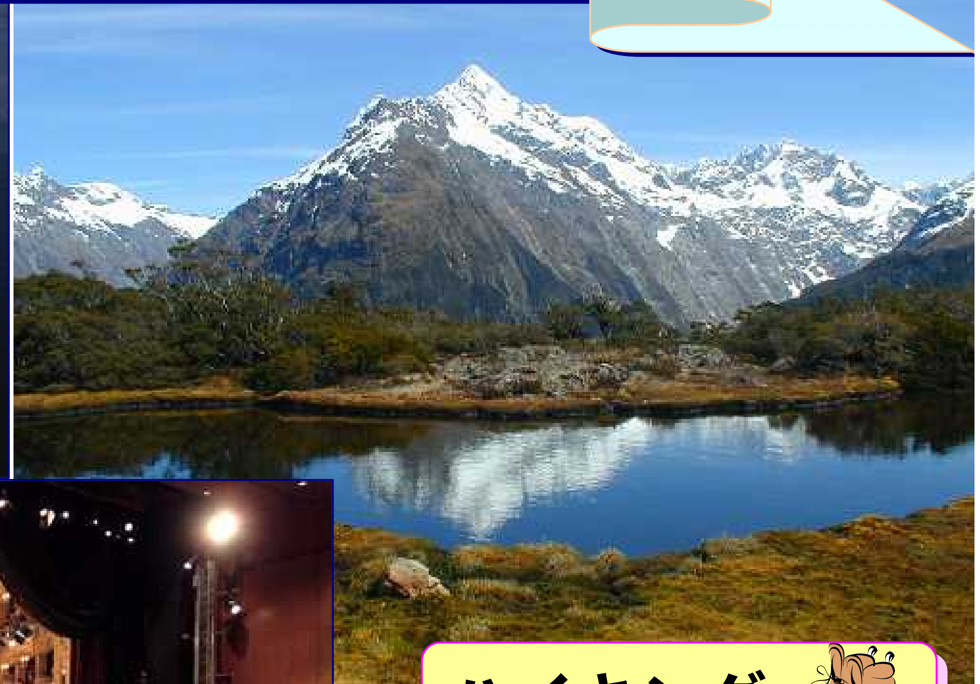
毎年3月31日現在の株主名簿に記載された単元株（100株）以上を保有する株主様で、**3年以上連続して保有いただいている方に**、当社オリジナル図書カード（500円）を**追加で贈呈**。

*詳細は当社ホームページをご覧下さい。

郵船トラベル主催のツアー 例

クルーズ





ハイキング

音楽♪



Teatro La Fenice Presenta Concerto di Capodanno Orchestra e Coro Teatro la Fenice
Foto(c) Michele Crosera

個人投資家様向けホームページのご紹介



・ご挨拶

・私たちの仕事

・最新のIR資料

などをご覧いただけます。

「個人投資家の皆様へ」のURL

http://www.jp.yusen-logistics.com/ir/personal/

または、まずは 郵船ロジ 検索

本資料ならびにIR（投資家向け広報活動）に関しての問い合わせ先



◆ IR広報室

住　所　：　〒105－0011
東京都港区芝公園2-11-1　住友不動産芝公園タワー

電　話　：　03－6703－8231
FAX　：　03－3578－3553

Eメール　：　yljpird@jp.yusen-logistics.com

ホームページ：　http://www.jp.yusen-logistics.com



本社ビル

本資料は、投資家の皆様の投資の参考となる情報提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。
本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものですが、その完全性を保証するものではありません。
また、資料に掲載された意見や予測は、資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら補償するものではありません。
記載された内容が予告無しで変更される場合もありますのでご注意下さい。
投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

Yusen Logistics

ご清聴ありがとうございました。

Yusen Logistics